

## 「愛知用水のふるさと牧尾ダムをたずねて」上下流交流会を開催しました

令和元年8月6日、愛知用水総合管理所では、愛知用水利水者連絡協議会（愛知用水土地改良区、愛知県阿久比町）と共催で、「愛知用水のふるさと牧尾ダムを訪ねて（上下流交流会）」を開催しました。※上下流交流会の開催は、今回で27回目となりました。

この行事は、愛知用水の水でつながる上下流の長野県王滝村王滝小学校5年生1名、長野県木曾町三岳小学校4年生6名及び愛知県阿久比町東部小学校4年生27名計34名が、愛知用水の水源である牧尾ダムにおいて、交流会を通じて、水の貴重さ・有限性や愛知用水の役割・恩恵について学習するものです。

当日は、晴れ渡った空のもと交流会が始まり、4つの班ごとに、「施設見学」、「水質試験」、「稚魚放流」を行いました。午後からは「木工教室」として王滝村の間伐材を利用したヒノキのメダル作り、「記念植樹」として桜の苗木の植樹を行いました。のこぎりやヤスリを慣れない手つきながら上手に使い、作り上げたメダルは、交流会の良い思い出になったのではないかと思います。子どもたちは、知り合ってから短い時間でしたが、それぞれ交流を深めており、「楽しかった」「またやりたい」といった感想を聞くことができました。

この交流会が今後も継続され、愛知用水でつながる上下流域の方々の交流が更に盛んになることを願っています。



牧尾ダム操作室見学



牧尾ダムゲート室見学



水質試験（顕微鏡）



ダム湖への稚魚放流



木工教室でメダル作り



桜の苗木の記念植樹



参加した子どもたち全員で記念撮影